

住むなら北九州 定住・移住推進事業 定住・移住促進支援メニュー
補助金交付対象者認定申請書類等チェックシート

申請者氏名	北九 太郎
-------	-------

申請者記入欄:該当する場合は「レ」印、該当しない場合は「/」印をご記入ください。

提出書類(A4サイズにまとめて、1部提出して下さい。)		申請者 記入欄	市 記入欄
●	① 住むなら北九州 定住・移住推進事業 定住・移住促進支援メニュー 補助金交付対象者認定申請書類等チェックシート【本シート】	レ	
●	② 住むなら北九州 定住・移住推進事業 定住・移住促進支援メニュー 補助要件チェックリスト ⇒補助要件に適合しているか確認して下さい。	レ	
●	③ 住むなら北九州 定住・移住推進事業 定住・移住促進支援メニュー 補助金交付対象者認定申請書【様式第19号】 ⇒申請年月日は、各募集回に設定されている募集期間内の日付として下さい。	レ	
●	④ 世帯全員の住民票の写し (本籍の記載のないもの、続柄・世帯主欄は省略不可、コピー不可)	レ	
△	⑤ 前住所地の世帯全員の住民票の除票等(コピー不可) ⇒北九州市外の自治体に居住して1年未満又は北九州市内に転入して2年以内の方は、市外に1年以上居住していることが分かる書類(住民票の除票、戸籍の附票等)を提出して下さい。	/	
△	⑥ 母子手帳の写し ⇒世帯区分(※5)が「世帯人員2人以上の世帯」(現在、市外居住の方)又は「39歳以下の世帯人員2人以上の世帯(市内居住かつ市外勤務)」で、子どもが胎児の場合は提出して下さい。	レ	
△	⑦ 婚約証明書【様式第5号】 ⇒世帯区分が「世帯人員2人以上の世帯」又は「39歳以下の世帯人員2人以上の世帯(市内居住かつ市外勤務)」で、婚姻により世帯人員2人以上となる場合は提出して下さい。	/	
△	⑧ 市外に勤務していることを証する書類(雇用証明書 等) ⇒世帯区分が「39歳以下の世帯人員2人以上の世帯(市内居住かつ市外勤務)」の場合は提出して下さい。(夫婦どちらかで可。)	レ	
●	⑨ 転入又は転居予定先の住宅の所在地(地名地番)、敷地面積(戸建ての場合)、部屋番号・住戸面積(マンションの場合)、建築年月日(着工年月日)が確認できる書類 ⇒募集広告のチラシ等を提出して下さい。 ⇒中古住宅の場合は、耐震基準を満たすことが必要です。補助金交付申請(手続2)で、確認できる書類の提出が必要となります。	レ	
△	⑩ 住むなら北九州 定住・移住推進事業に係る確認書 ⇒世帯区分が「50歳未満で親と同居・近居」又は「50歳以上で自己実現」の場合は提出して下さい。	/	
△	⑪ 住むなら北九州 定住・移住推進事業 定住・移住促進支援メニュー 補助金交付対象者認定申請 事前登録書の写し ⇒認定申請の事前登録を行っている場合は提出して下さい。(本市の電子申請システムで事前登録を行っている場合は必要ありません。)	レ	

※1 必ず、住宅の建設又は購入の契約締結前に申請して下さい。

※2 国や地方自治体が行う本制度と同様の目的の補助制度との併用はできません。

※3 提出書類が揃っていないと、申請を受け付けることができませんので、ご注意下さい。

※4 提出書類の●印は必須、△印は該当する場合に提出して下さい。

※5 世帯区分とは、③補助金交付対象者認定申請書【様式第19号】の「世帯区分」を指します。

住むなら北九州 定住・移住推進事業 定住・移住促進支援メニュー
補助要件チェックリスト

申請者 氏名 北九 太郎

1. 申請者について

ア～エのうち、該当する項目いずれか1つに☑ (⇒☐) を入れて下さい。

1年以上継続して市外に居住している方、又は市内に転入後2年以内の方で転入前1年以上市外に居住していた方で、次のア～ウに該当する方。

夫婦共又は夫婦どちらかが、市内に居住しかつ市外へ勤務している方。

ア：世帯人員2人以上の世帯

⇒

イ：申請者が50歳未満で親と同居又は近居のために転入する1人世帯

○同居する ⇒ ☐
○近居する ⇒ ☐

ウ：申請者が50歳以上で自己実現のために転入する1人世帯

⇒ ☐

エ：申請者が39歳以下の世帯人員2人以上の世帯

⇒ ☐

①～④に該当していたら☑ (⇒☐) を入れて下さい。

(1つでも該当しないものがあつた場合、本事業の対象とはなりません。)

- ① 自らの居住の用に供するため良質な住宅の建設又は購入する予定の方。 ⇒
- ② 転入又は転居後、原則2年以上市内に居住することができる。 ⇒
- ③ 世帯全員が北九州市において市税の滞納がない ⇒
- ④ 暴力団又は暴力団員ではない、又は暴力団又は暴力団員と密接な関係はない。 ⇒

2. 対象住宅について

①～③のうち、転入予定先の住宅が該当する項目に☑ (⇒☐) を入れて下さい。

① 街なかの区域(補助申請要領 p.9 から 14 を参照)に所在し、次の(ア)～(イ)の全ての区域外に所在する住宅 区域外であれば☑ (⇒☐) を入れて下さい。

(1つでも区域内のものがあつた場合、本事業の対象とはなりません。)

(ア)市街化調整区域⇒ (イ)工業専用地域⇒ (ウ)土砂災害特別警戒区域⇒ (エ)土砂災害警戒区域⇒

②：戸建て住宅・・・敷地面積が130㎡以上

(第一種低層住居専用地域、第二種低層住居専用地域は180㎡以上) ⇒

マンション・・・住戸専用面積が50㎡以上 ⇒☐

③ ●新築の場合

次のア～エのいずれかに該当する住宅

ア：住宅性能表示制度による建設住宅性能評価書の交付を受け、一定の等級を満たしているもの

⇒ ☐

イ：【フラット35】Sの技術基準に適合し適合証明書の交付を受けている住宅

⇒

ウ：建築物総合環境性能評価システム(CASBEE)による評価結果が「B+(よい)」以上である住宅

⇒ ☐

エ：長期優良住宅認定制度による長期優良住宅認定通知書の交付を受けている住宅

⇒ ☐

補助要件に該当する住宅であるか、民間住宅事業者や仲介を行う不動産事業者等に必ず確認するようにして下さい。

●既に建築された住宅(中古住宅)の場合

次のオ及びア～エ又はカを満たす住宅

オ：昭和56年6月1日以降に着工したものが、建築物の耐震改修の促進に関する法律(平成7年10月27日法律第123号)に則り耐震診断を実施し、新耐震基準を満たすもの、又は新耐震基準を満たさない場合、耐震改修工事を施し、新耐震基準を満たす住宅 ⇒ ☐

カ：インスペクション(住宅診断)を実施している住宅。 ⇒ ☐

【住むなら北九州 定住・移住推進事業 定住・移住促進支援メニュー補助金交付対象者認定申請書 様式第19号（第27条関係）】

申請年月日は、各募集回に設定されている募集期間内の日付として下さい。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

転入又は転居前の申請者の住所、氏名、電話番号を記入して下さい。

日中つながりやすい電話番号を記入して下さい。

申請者 (〒 104 - 0000)
 住所 東京都中央区〇〇一丁目1番1号
 氏名 北九 太郎
 電話番号 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

北九州

住むなら北九州 定住・移住推進事業 定住・移住促進支援メニュー補助金交付対象者認定申請書

シヤチハタ印は不可。

住むなら北九州 定住・移住推進事業 定住・移住促進支援メニュー補助金の申請を予定していただくため、住むなら北九州 定住・移住推進事業補助金交付要綱（以下「要綱」という。）第27条第1項の規定により、下記のとおり申請をします。なお、この申請書の記載事項について、事実と相違ないこと及び申請資格を満たすことを誓約するとともに、資格確認のため必要な官公庁への照会を行うことについて承諾します。

また、要綱第32条に規定する認定の取り消し事由に該当した場合、又は要綱第28条第1項に基づく補助金の交付申請をした際に申請資格を満たしていないことが発覚した場合は、認定を取り消されても異議を申しません。

記

申請者について	(フリガナ)	キタキョウ タロウ	性別	男・女	生年月日	S・H 〇〇年〇〇月〇〇日
	申請者氏名	北九 太郎				
	世帯区分 (該当番号に○印)	1 世帯人員2人以上の世帯 2 申請者が50歳未満で親と(同居・近居)のために転入する世帯人員1人の世帯 該当する方に○印 3 申請者が50歳以上で自己実現のために転入する世帯人員1人の世帯 4 申請者が39歳以下の世帯人員2人以上の世帯 (夫婦共又は夫婦どちらかが、市内に居住かつ市外へ勤務している者)				
	現在の勤務先	勤務先名: 〇〇株式会社 【所在地: 東京都港区〇〇一丁目〇番〇号】				
	現在のお住まいについて (該当番号に○印)	1 民間賃貸住宅 2 親族の家に同居 3 社宅・社員寮 4 特定優良賃貸住宅 5 公営・公社・都市機構住宅 6 持ち家 7 その他()				
	市外居住年数	3 年 3 ヶ月 ※世帯区分が1~3の場合は記入				
	対象となる世帯人員数	3 人 ※世帯区分が1で現在市外居住の場合、又は世帯区分が4の場合は胎児も対象				
転入又は転居予定先の住宅について	転入又は転居予定先の良質な住宅 (該当番号に○印)	1 新築 2 既に建築された住宅(中古住宅) 1 戸建て 2 共同住宅 1 建設住宅性能評価書の交付を受けている住宅 2 【フラット35】Sの適合証明書の交付を受けている住宅 3 建築物総合環境性能評価システム(CA+)「(よい)」以上である住宅 4 長期優良住宅認定通知書を受けている住宅 5 インスペクション(住宅診断)を実施している住宅【中古住宅の場合】				
	転入又は転居予定先の住宅の所在地(地名地番)	北九州市 小倉北 区城内〇番〇 【住宅の名称(共同住宅の場合): 〇〇レジデンス小倉〇〇〇号】				
	親世帯の住宅の所在地	※世帯区分が2で「近居」の場合のみ記入				
	転入又は転居予定年月日	令和〇〇年〇〇月〇〇日				

住居表示ではなく地名地番で記入して下さい。

【注意事項】

- 必ず、住むなら北九州 定住・移住推進事業(定住・移住促進支援メニュー)補助申請要領(以下「申請要領」という。)をご確認のうえ、申請書をご記入下さい。
- 申請要領については以下の方法でご確認下さい。
 - 本市建築都市局住宅計画課ホームページ<http://www.city.kitakyushu.lg.jp/ken-to/07400158.html>を参照。
 - ホームページを確認できない場合は、建築都市局住宅計画課(Tel:093-582-2592)までお問い合わせ下さい。

【住むなら北九州 定住・移住推進事業】
様式第5号（第7条・第27条関係）

認定申請をする日の日付を記入してください。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

北九州市長 様

申請者氏名 北九 太郎

認定申請日から3ヶ月以内の日付を記入して下さい。

婚約証明書

転入前の申請者（婚約者）の住所を記入してください。

〇、令和△△年△△月△△日までに婚姻届けを提出し、夫婦となる少本を提出することを誓約します。

夫になる人

住 所

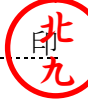
北九州市小倉北区域内〇-〇

氏 名

北九 太郎

生年月日

昭和〇〇年〇〇月〇〇日



認定申請書で使用した印鑑を押してください。（シャチハタ印は不可です）。

妻になる人

住 所

北九州市小倉北区域内〇-〇

氏 名

東京 花子

生年月日

昭和〇〇年〇〇月〇〇日



シャチハタ印は不可です。

本人が自署して下さい。

同じ日付を記入してください。

上記両名は、現在婚約中であり、令和△△年△△月△△日までに婚姻することを証明する。

令和××年××月××日

証明者

住 所

北九州市小倉北区〇〇〇1-1

氏 名

福岡 次郎

続柄（申請者との関係） 会社の上司



シャチハタ印は不可です。

【記載上の注意】

- 必ず、本人が自筆で署名・押印をして下さい。この証明書が虚偽であるときは、申請を無効とする場合があります。
- 証明者は、両親又は20歳以上の親族若しくは知人等としてください。

住むなら北九州 定住・移住推進事業に係る確認書

下記の理由（部分）により北九州市に定住します。

親と同居するため（申請者が50歳未満）

親と近居するため（申請者が50歳未満）

自己実現のため（申請者が50歳以上）

起業・就職のため

趣味、生涯学習の実現のため

親の介護等により、親と同居又は近居するため

その他（ ）

認定申請をする日の日付を
記入してください。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

北九州市長 様

申請者 （〒 803 - 0861 ）

住所 北九州市小倉北区内〇-〇

氏名 北九 太郎

北
九

認定申請書で使用した印鑑を押してください。
(シャチハタ印は不可です)。

【記載上の注意】

- 必ず、本人が自筆で署名・押印をして下さい。この証明書が虚偽であるときは、申請を無効とする場合があります。